

017 リボーン

● エコツーリズム専門旅行業	8000万円	東京都新宿区
	www.reborn-japan.com	

廃食用油由来のバイオディーゼル燃料バス(天ぶらバス)を使った農水省も支援する都市農村交流グリーンツアーを企画・運営。ニュージーランドやボルネオの森作りツアーやスウェーデンCSRスタディーツアーなども手掛ける。07年には、環境省の第3回エコツーリズム大賞の特別賞を受賞。「持続可能」をキーワードに据えたツアーは好評。

018 アネックス

● 都市緑化のための施工	1億円(受注額)	東京都渋谷区
● 緑化ユニットの販売	www.5baimidori.com/	

「5×緑」プロジェクトでは、金網で作ったカゴに軽量土壌を詰め、そこに里山の植物を植え、都会に置く。利益の一部が里山を元気にする活動費に回り、里山の生態系を豊かにしていくというのが仕組み。「5×緑」の名前の由来は、カゴの上面だけでなく、4つの側面にもつる植物を植栽することで、同じ面積でも緑の面積は5倍になるため。里山の植物を使ったセミナーなど環境教育にも取り組む。



アネックスが推進する「5×緑」プロジェクト。街中のベンチやストリートファニチャーなどが緑にあふれる(東京・丸の内仲通り)

020 英治出版

● 出版	2億円	東京都渋谷区
	www.eijipress.co.jp	

00年4月に最初の「ブックファンド」を作り、09年12月までに59タイトルを出版。同社のブックファンドは、企業のブランディング活動の一環として、また作家がデビューする機会として、出版を通じた著者の目標を支援してきた。なかでも06年に出版された『南の島の「ブルワン」』では、500冊をスリランカの学校に寄付することを必要経費に組み込み、さらに孤児院建設費用を印税保証するファンドを組成した。



依頼先の庭木を手入れするoh庭yaのスタッフ。植木屋業界では珍しく接客マナーを重視しており、敷地内での私語や喫煙、食事などはしない。ユニフォームも着用

023 フェアトレードカンパニー

● 衣料品、日用雑貨、食品等の商品開発および輸入・販売	7億5000万円(09年度見込)	東京都世田谷区
	www.peopletree.co.jp	

日本での「フェアトレード」の先駆的存在で、ブランド「ピープル・ツリー」を展開。アジア、アフリカ、南米などの約50団体と共同で、衣料品、アクセサリ、雑貨やオーガニック食品などの商品を開発し、輸入・販売している。著名なデザイナーやモデル、女優とコラボするなど、デザイン性の高い製品に注目が集まる。01年には、英ロンドンに姉妹会社を設立した。

019 エンヴァイロテック

● 廃棄物圧縮減容機、業務用清掃ツールの輸入販売	10億円(連結)	東京都渋谷区
	www.envirotech.co.jp	

「Less is More」をコンセプトに、環境トータルソリューションを提案。企業・自治体向けに、廃棄物圧縮減容機、圧縮梱包機を販売している。同社のシステムを利用することで、リサイクル率の向上、CO₂削減、廃棄物保管場所削減など環境負荷軽減を実現。また、グリーンクリーニングを提唱し、洗剤のいらぬモップやクロスも販売している。

021 oh庭ya

● 造園、庭木の維持管理	4億円	東京都渋谷区
	www.oh28ya.com	

庭木の手入れから伐採、消毒、生垣や植え込みの刈り込み、芝刈り、草刈りまでのサービスを提供する。明朗会計や作業後のきれいなそうじなど「安心と感動」がモットー。適切な時期に適切な手入れを庭木に入れ続けることで、無駄な枯死を防ぐ。これは緑が息づく景観を守り、同時に環境負荷を軽減することにつながる。米国の「ロングテイルナーチャー」の管理手法を導入している。

022 生活の木

● ハーブ、アロマテラピー関連製品の輸入・加工・販売	63億円	東京都渋谷区
	www.treeoflife.co.jp	

ハーブ、アロマテラピーを日本で広め、環境や健康を志向する代表的な一社。ガーナのシアバターソープ、エチオピアの森林コーヒーの生産で、世界の人々との共生をめざすビジネスモデル「コミュニティートレード」を実現。福祉施設利用者の方が製造、手描きラベルで包装したウェルフェアトレードソープの生産で、福祉を同等の立場に高めるビジネスモデル「ウェルフェアトレード」を実現している。